

# デリバリー 現代 展覧会事業

ART DELIVERY PROJECT

グローバルに活躍するアーティストの代表作や有名作が多く含まれる国内屈指の現代アートコレクション「タグチアートコレクション」を活用して、子ども達に良質な現代アート作品を鑑賞する機会を提供するプログラムです。

## 開催校募集について

### 1. 応募対象

栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県・神奈川県・千葉県・山梨県・静岡県内の小・中学校

※学年単位での応募や近隣2校による共同開催も可能。

### 2. 開催期間

2024年9月1日～2025年3月31日

### 3. 費用

開催費用は全額助成となり、応募者（学校）への負担はありません。

### 4. 応募方法

募集期間 2024年5月31日 当日消印有効

必要書類 ① 応募用紙（HPからダウンロード）

② 時間割と展示希望スペースの図面・写真

郵送先 〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2F  
公益財団法人公益推進協会 タグチ現代芸術基金事務局



## 特徴

1

近隣に美術館などの施設がない学区へとお届け

2

対話をベースとしたオリジナル鑑賞プログラム

3

作品運搬等のプログラムに関わる費用はほぼ全額補助

4

設営もデリバリースタッフが行うので安心！

5

デリバリースタッフによる作品解説付き

## タグチアートコレクションとは

ミスミグループ創業者の田口弘が2000年頃より収集した、世界各地の現代アート作品およそ660点（2023年3月現在）からなるアートコレクション。個人コレクションでありながら公開を前提とした収集活動を行い、全国の美術館からの要請にこたえて各地で展覧会を開催。2013年から長女の美和が運営に参画、現在進行形で拡充するコレクションの管理を受け継いでいる。日本人や欧米の作家のみならず、アジアや中南米、アフリカなど新興国の作家の作品もいち早く収集し、その質と活動の多様性によって、日本を代表する現代アートコレクションとして国際的に高い評価を受けている。

2020年には公益性の高い活動を推進するためにタグチ現代芸術基金を設立。アートと教育の架け橋となる活動にも力を入れている。

# 「わからない」が「おもしろい」に変わるアート体験！

## 観賞プログラム（基本）

1. 挨拶 美術鑑賞のマナーを伝えます
2. 自由鑑賞 スタッフとの対話も楽しみながら自由鑑賞
3. 作品解説 子どもたちが気になった作品について解説をします
4. ふりかえり 最後に鑑賞を通じての感想から体験をふりかえります
5. 感想 教室へと戻り改めて感想を記入する時間をとります



## ex. 1 全校生徒を対象とした実施の場合

対象：全校生徒 395名 / 体育館（福島県いわき市立高坂小学校）

作品鑑賞 A 鑑賞時間約 25 分（学年ごとに完全交代での鑑賞）

3 時間目	10:30 ~ 10:55	2 年生
	10:55 ~ 11:20	1 年生
4 時間目	11:20 ~ 11:45	3 年生
	11:45 ~ 12:10	4 年生

給食・昼休み・掃除（約 70 分）

作品鑑賞 B 鑑賞時間約 25 分（学年ごとに完全交代での鑑賞）

5 時間目	13:30 ~ 14:00	5 年生
	14:00 ~ 14:30	6 年生



## ex. 2 学年を絞った実施の場合

対象：3 ~ 6 年生 計 259 名 / 体育館（静岡県島田市六合東小学校）

作品鑑賞 A 鑑賞時間約 45 分

3 時間目	10:25 ~ 11:10	3 年生
4 時間目	11:20 ~ 12:05	4 年生

給食・昼休み・掃除（約 80 分）

作品鑑賞 B 鑑賞時間約 45 分

5 時間目	13:30 ~ 14:15	5 年生
6 時間目	14:25 ~ 15:10	6 年生

ご希望に応じてさまざまなプログラムもご用意！

- ・ワークシートを用いた鑑賞
- ・作品の人気投票、アートカードゲームを取り入れた事前授業
- ・対話による鑑賞をメインに取り入れた授業 など



## 現地会場下見・打合せ

### Q. どんなことを打ち合わせしますか？

A. 参加人数や実施時間、デリバリー希望作品などをお聞きしながら、具体的なプログラムへと繋げていきます。学校の特色や日頃のこどもたちのことなどもお聞きできればと思います。

### Q. 下見では何を確認しますか？

A. 実施の3ヶ月～半年前に展覧会に適した場所を実際に下見に伺います。また、トラックの搬入経路や、作品の空箱を一時的に保管できる倉庫、空き教室などを確認いたします。

## 作品搬入・展示設置

### Q. お手伝いは必要ですか？

A. 基本的に作品の展示準備などは専門のスタッフが行いますが、仮設パネルなどの搬入と搬出の際には、可能な限り先生方にご協力いただくと大変助かります！

### Q. 学校側で用意するものはありますか？

A. 設営に必要な脚立のご用意をお願いしています。また、映像作品を展示する場合には、大型モニターやプロジェクター、延長コードなど、そしてマイクなどのご用意もお願いしています。

公益財団法人公益推進協会 タグチ現代芸術基金 では、デリバリー展覧会開催のための「寄付金」を受け付けています

現在、関東近郊エリアの小中学校を対象にデリバリー展覧会を実施しておりますが、より遠方エリアの小中学校にアートコレクションをお届けするには、経費が大幅に増えてしまい、難しいのが現状です。離島や東北、中部地方の山間部など実施エリアの拡大と当事業の継続のために、少しでもご支援をいただければ大変ありがたいです。

## お問い合わせ先

ご不明点・ご質問などはお気軽に下記までお問い合わせください。  
info@taguchiartcollection.jp

TAGUCHI ART COLLECTION

## デリバリー展覧会事業 / 寄付についての詳細情報

デリバリー展覧会事業 HP  
https://kosuikyo.com/ タグチ現代芸術基金 - デリバリー展覧会

